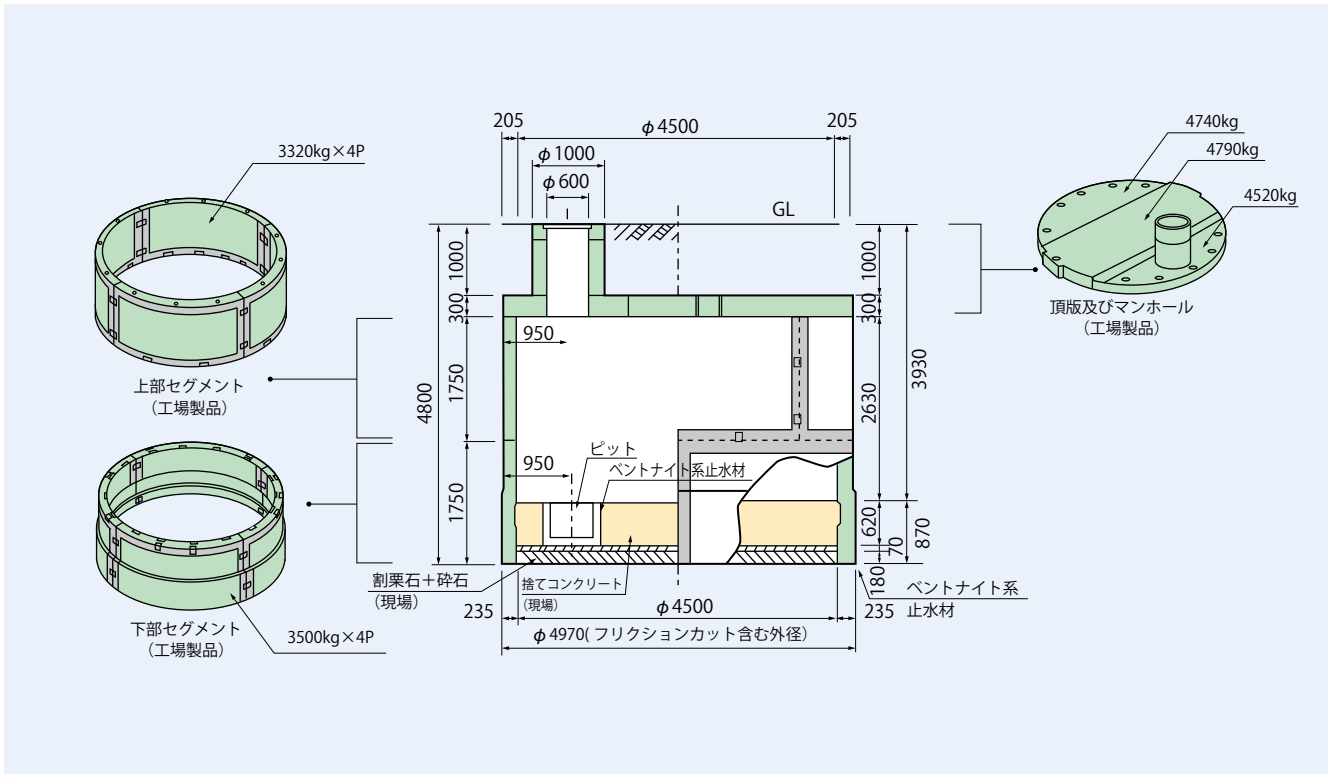


# 耐震性防火貯水槽

●内容積40m<sup>3</sup> ●標準土被り1.0m ●空地用および道路用  
**40m<sup>3</sup> 401型**

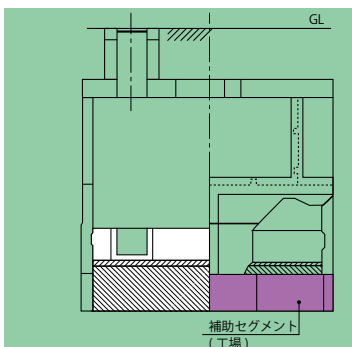
認定番号 耐-03123号 防-03301  
 型式記号 401-I.Ⅱ.Ⅲ 404-I.Ⅲ

## 豊富な納入実績



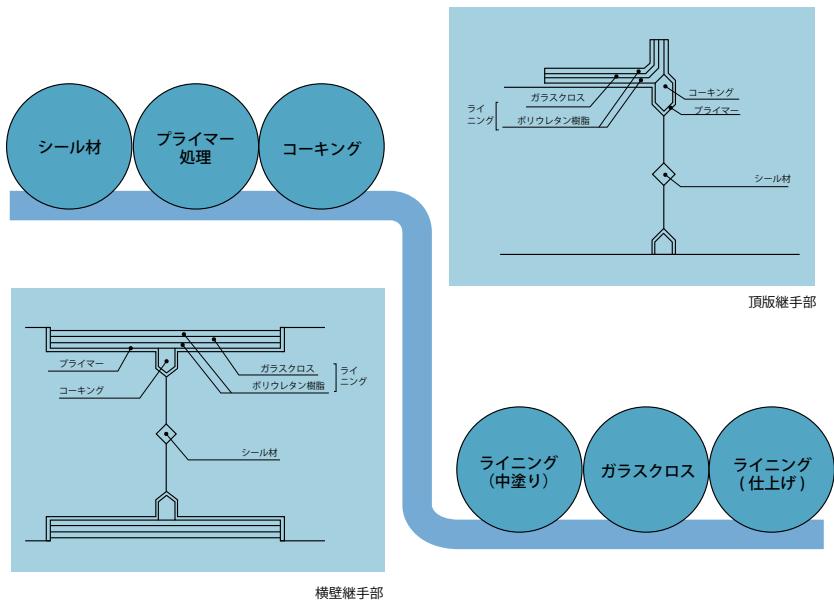
## 補助セグメント

軟弱地盤に据え付ける場合、ヒービング、ボイリングなどが生じ、底版の位置まで側壁内面の土が盛り上がると、床付けが不可能となります。そこで当社は、軟弱地盤でも用意に施工管理ができる、補助セグメント工法を開発。この工法を採用することで、地盤の詳細なデータがなくても、施工現場でのより高い安全性が得られます。



## 継手止水詳細

全6工程の止水により、目地処理は万全です。



共同溝

ボックスカルバート

防火水槽

ボックスガレージ

L型擁壁

水路

貯留槽

河川護岸基礎用  
ボックス

ATMブリス

組立歩道

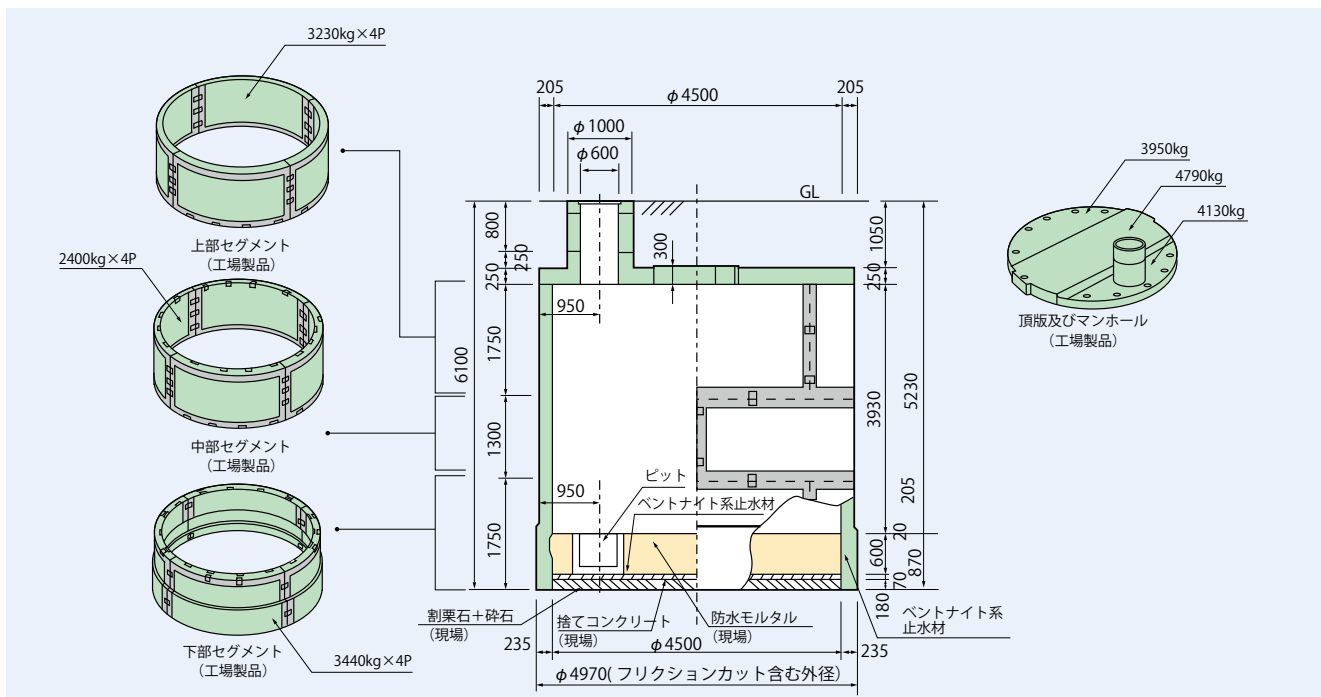
建築部材

# 耐震性防火貯水槽

●内容積60m<sup>3</sup> ●標準土被り1.0m ●空地用および道路用  
60m<sup>3</sup> 601型・602型

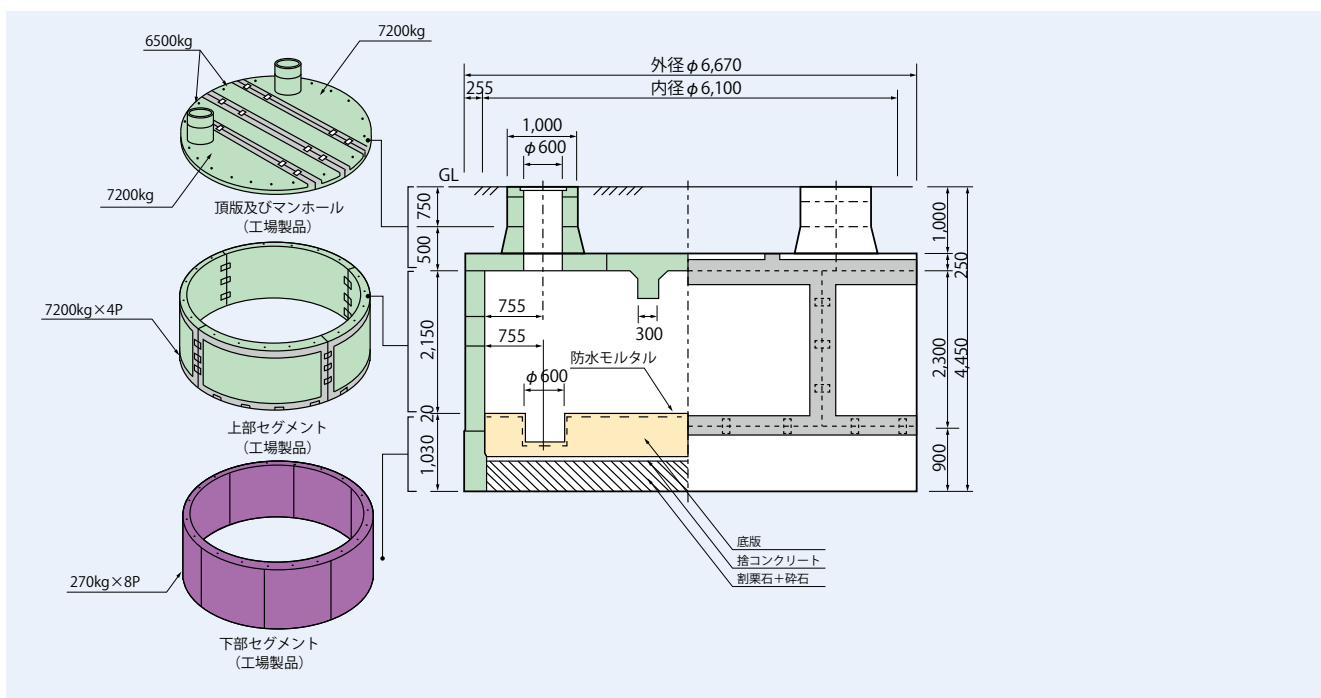
認定番号 耐-96037号  
型式記号 601-I,II

## 601型 止水対策は万全。土圧に強い円筒形構造。



## 602型 掘削深さを浅くしたタイプ。

認定番号 耐-96007号  
型式記号 602-II



共同溝

ボックススカルパート

防火水槽

ボックススカラージ

L型擁壁

水路

貯留槽

河川護岸基礎用  
ブロック

ATMブリス

組立歩道

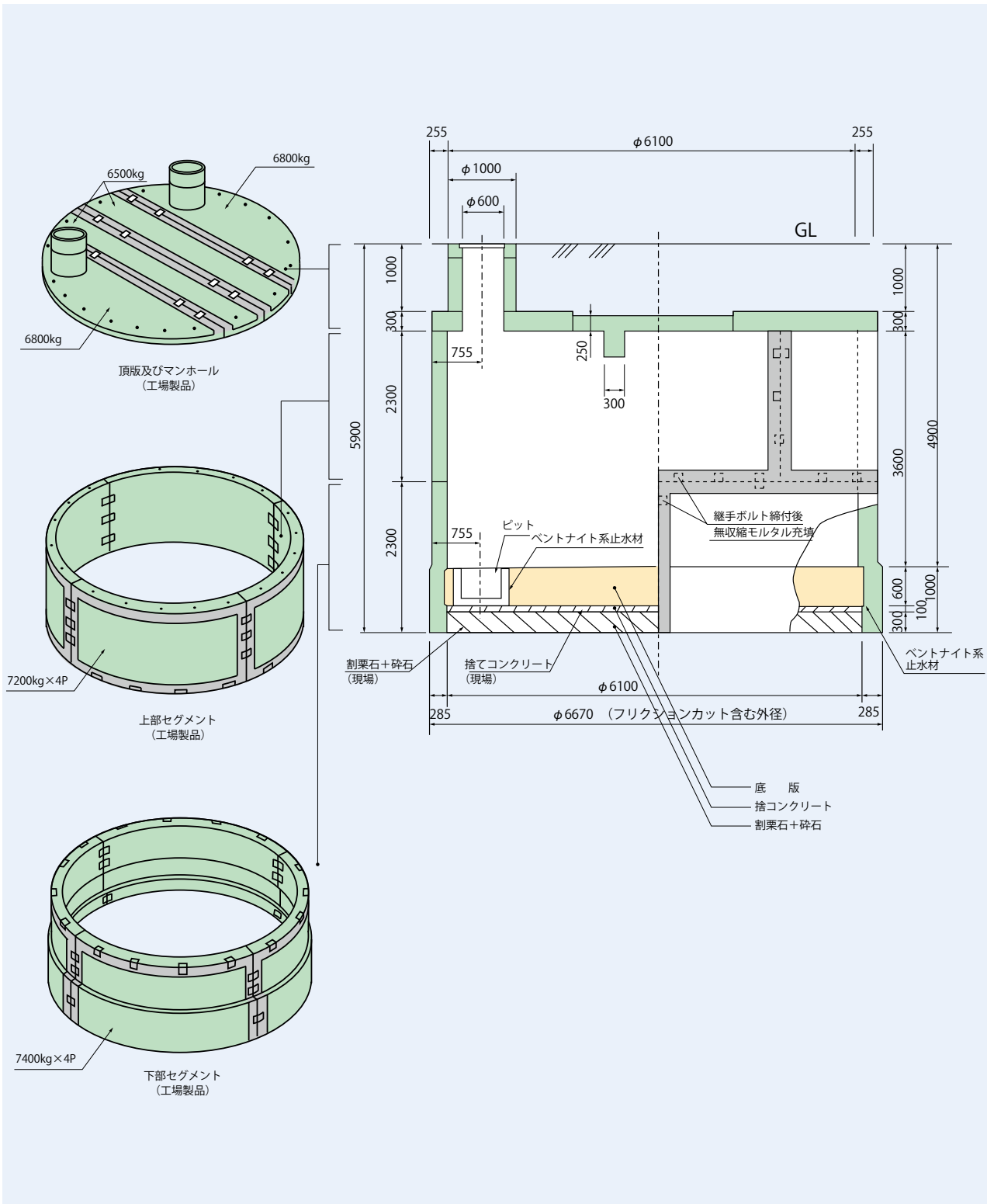
建築部材

# 耐震性防火貯水槽

●内容積100m<sup>3</sup> ●標準土被り1.0m ●空地用および道路用  
**100m<sup>3</sup> 102型**

認定番号 耐-09108-2号  
 型式記号 102

高張力ボルト継手接合で優れた耐震性と安全性。



共同溝

ボックスカルバート

防火水槽

ボックスガレージ

L型擁壁

水路

貯留槽

河川護岸基礎用  
 ブロック

ATMブリス

組立歩道

建築部材

## 施工例



共同溝

ボックススカルパート

防火水槽

ボックススガレージ

L型擁壁

水路

貯留槽

河川護岸基礎用  
ブロック

ATMブリス

組立歩道

建築部材

## 耐震性防火貯水槽(潜函工法)の施工方法

共同溝

ボックスカルバート

防火水槽

ボックスグレージ

L型擁壁

水路

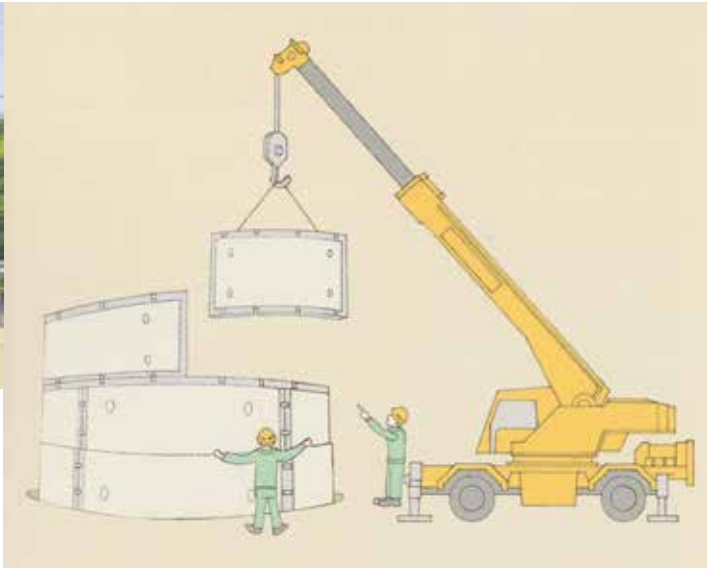
貯留槽

河川護岸基礎用  
ブロック

ATMブース

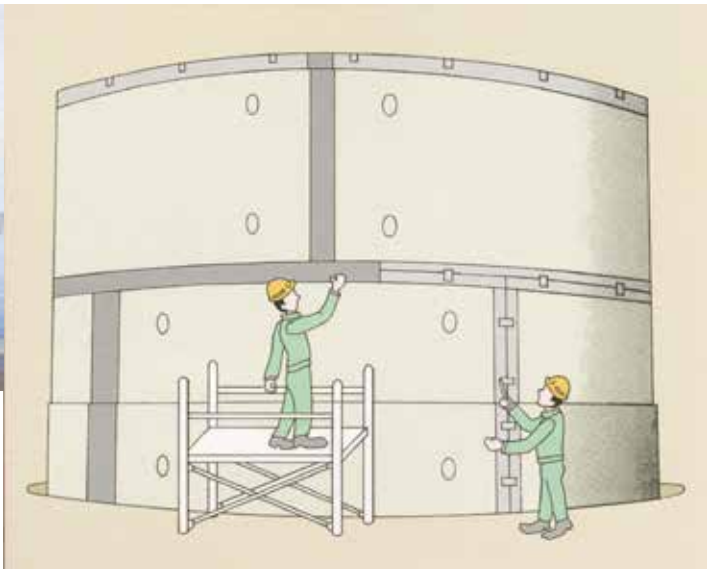
組立歩道

建築部材



### 1 本体セグメント組立て

- 標準的には、地中障害物の有無を確認するため、本体外直径に両サイド各々1mを加えた直径で先掘りし、その中で本体を組立てします。



### 2 本体止水処理

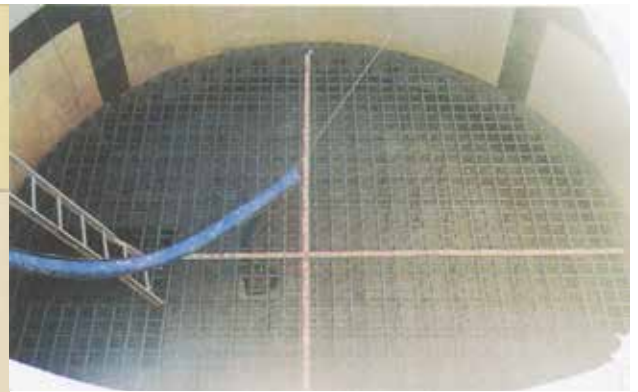
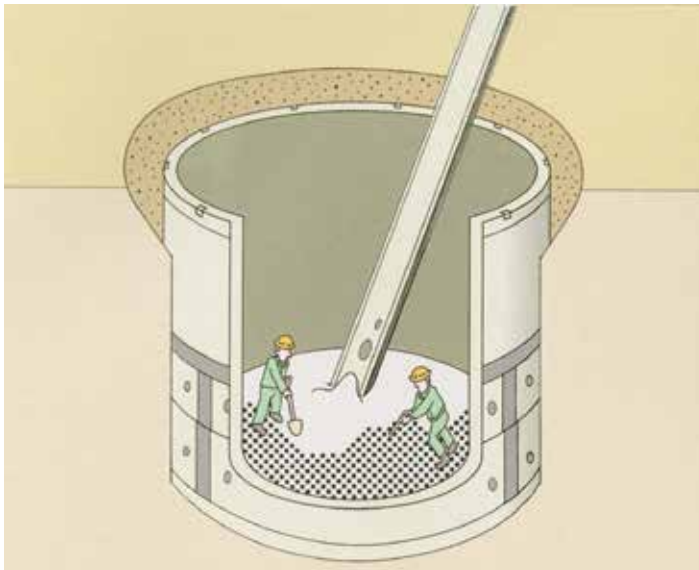
- ボルトボックスに無収縮モルタルを充填した上、全6工程の止水処理を内外面の目地に施します。



### 3 掘削、沈設(潜函工法)

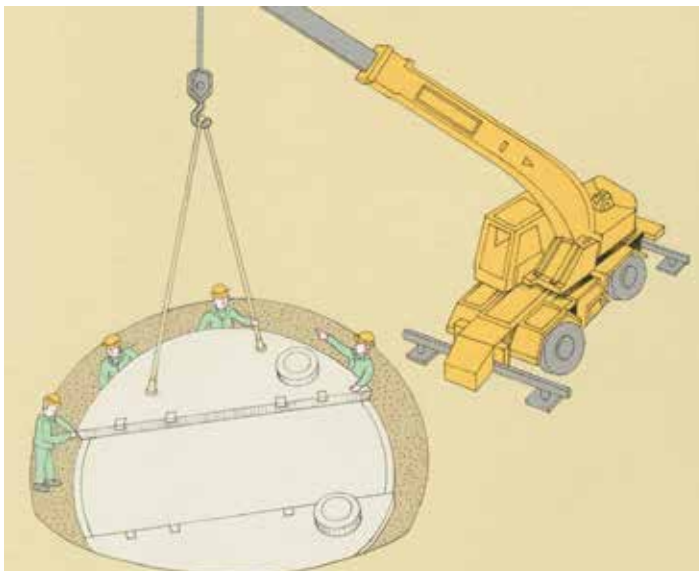
- 本体内側底面の地盤を機械及び人力で掘削し、本体自重で所定の深さまで沈下させます。

## 耐震性防火貯水槽 (潜函工法) の施工方法



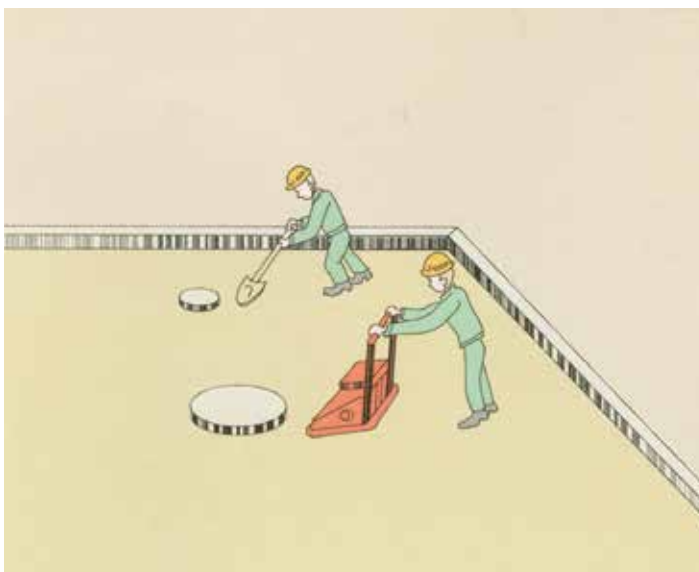
### 4 基礎底版構築

- 本体と底版の接合面には、インサートとアンカー金具を組合わせた形式を採用し、さらに止水板を埋め込み、本体と底版を一体化します。



### 5 頂版組立てマンホール構築 頂版止水処理

- 3又は4ブロックに分割された頂版を組立てた上、本体と同様の止水処理を行います。



### 6 埋戻し、復旧 完成

- 埋戻し、転圧を行います。